

第 2 部 活動報告

1. 活動記録

2018 年度において高等研センターが行った活動は以下のとおりである。

開催件数	研究会(講演会、シンポジウム含む)	26 件
	公開講座	1 件(全 4 回)
刊行物	高等法政教育研究センター年次報告書 (2017 年度)	2018 年 7 月 WEB 公開
	ACADEMIA JURIS BOOKLET 2018 No.36 「～ビールの国で考えた～法学部生のうち にしておきたい4つのこと」	2018 年 10 月 WEB 公開
高校・中学等の 訪問対応	訪問受入:道内 2 校・計 41 名 ※北海道胆振東部地震に伴う大規模停電のため、受入中止:1 校	
	出張講義:道内 2 校	

2018 年度に開催した講演会・シンポジウム・ワークショップ一覧

04月14日(土)	<p>法理論研究会「法廷における社会運動と治安維持の相剋 —抗議行動へのポリシングの正当性をめぐって—」(博論構想報告)</p> <p>時間:14時～ 場所:北海道大学法学部センター会議室(315室) 報告:許仁碩氏(法学研究科博士課程) 主催:北海道大学法理論研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
05月12日(土)	<p>ワークショップ「体制転換と法」研究会</p> <p>時間:14時～ 場所:北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟(W棟)401号室 報告Ⅰ:伊藤知義氏(中央大学教授) 「セルビア民法典草案と欧州人権裁判所」 報告Ⅱ:郎晴氏(北海道大学大学院法学研究科博士課程) 「中国法上のいわゆる『懲罰的損害賠償』は懲罰的なのか ——中国法における外国法の継受の一斑」 共催:「体制転換と法」研究会 / 北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
05月19日(土)	<p>法理論研究会定例研究会「政策変更の法的回路:トランプ政権の場合」</p> <p>時間:14時～ 場所:北海道大学法学部センター会議室(315室) 報告:会沢恒氏(北海道大学大学院法学研究科教授・英米法) 主催:北海道大学法理論研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
06月09日(土)	<p>法理論研究会定例研究会「東アジアの原子力政策と『天理、国法、人情』」</p> <p>時間:14時～ 場所:北海道大学法学部センター会議室(315室) 報告:森田明彦氏(尚絅学院大学) 主催:北海道大学法理論研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
06月10日(日)	<p><日仏交流160周年>日仏討論会「平和とダイバーシティ—大学におけるLGBTQの人々の受入れの促進—」</p> <p>時間:15:00-18:00(開場14:30) 場所:北海道大学 学術交流会館 講堂</p> <p>【パネリスト】 高木順子(エセック経済商科大学院大学リーダーシップ・ダイバーシティ研究所所長)、カトリーヌ・トリボン(もう一つの輪)協会スポークス・パーソン)、鈴木賢(明治大学法学部教授、北海道大学名誉教授)、瀬名波栄潤(北海道大学文学研究科教授、同応用倫理・応用哲学研究教育センター員)</p> <p><司会> サラ・ヴァンディ(在日フランス大使館書籍・討論会部門アタシェ) 共催:在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、国際基督教大学(平和研究所、ジェンダー研究センター)、北海道大学(文学研究科 応用倫理・応用哲学研究教育センター、法学研究科附属高等法政教育研究センター)</p> <p>助成:アンスティチュ・フランセ・パリ本部 協力:在日フランス人民主協会、アリアンスフランセーズ札幌、全日本空輸株式会社</p>
06月23日(土)	<p>第2回 YeLL 実践検討会「一自治体等の実践から学ぶ— 医療的ケア児の支援体制 <教育編>」</p>

	<p>時間:14時～ 場所:北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 203 教室</p> <p>1 事例報告 (1)名寄市立名寄南小学校 報告者:大町 牧子氏(看護師)、遊佐 理氏(教諭) (2)札幌養護学校共栄分校 報告者:三林 桃子氏(養護教諭)、岡野 広奈氏(教諭)</p> <p>2 情報提供 (1)北海道 保健福祉部 地域医療推進局 地域医療課 医療政策グループ 主査 (在宅医療) 柴田 靖子氏 (2)北海道教育庁 学校教育局 特別支援教育課 学校教育指導グループ 指導 主事 津川 周一氏</p> <p>3 シンポジウム 学校現場における医療的ケア児の支援体制 主催:医療法人稲生会 共催:先導的人社事業・実社会対応プログラム「医療介護総合確保計画評価 基準」研究会、北海道大学社会保障法研究会、北海道大学大学院法学研究 科附属高等法政教育研究センター、北海道大学公共政策大学院附属公共政 策学研究センター</p>
06月28日(木)	<p>地域経済経営ネットワーク研究センター セミナー 「日本にポピュリズムは存在するか? 米国ジャパノロジストの洞察」</p> <p>時間:16時～18時 場所:北海道大学大学院経済学研究院研究棟 301 報告:ケネス・ルオフ 氏(ポートランド州立大学日本研究センター所長) 主催:北海道大学大学院経済学研究院 地域経済経営ネットワーク研究センタ ー 共催:北海道大学政治学研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育 研究センター、公共政策大学院附属公共政策学研究センター</p>
07月19日(木)	<p>講演会「常識を見直す難しさ 矛盾と比喩の効用」</p> <p>時間:14時45分～ 場所:北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟(W棟)409室 講演:小坂井敏晶 氏(パリ第8大学心理学部 准教授) 主催:北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
07月21日(土)	<p>フォーラム「地方創生を超えて ～人口減少時代に向き合う地域政策を考える～」</p> <p>時間:14時～16時30分(13時30分開場) 場所:北海道大学工学部フロンティア応用科学研究棟2階 鈴木章ホール 内容:① 基調報告 小磯修二((一社)地域研究工房代表理事、元北海道大学 公共政策大学院特任教授)、村上裕一(北海道大学大学院法学研究科准教 授)、山崎幹根(北海道大学大学院法学研究科教授) ② パネルディスカッション 著者3名に高野伸栄北海道大学公共政策大 学院院長を加えて意見交換 主催:北海道大学公共政策大学院、一般財団法人北海道開発協会 共催:北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター(詳細未定)</p>
07月25日(水)	<p>法理論研究会定例研究会「民法における優生思想」</p> <p>時間:14時～ 場所:北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 W409 室 報告:小沼イザベル氏(フランス国立東洋言語文化大学(INALCO)准教授) 共催:北海道大学法学会、北海道大学法理論研究会、北海道大学法学研究 科附属高等法政教育研究センター</p>
07月27日(金)	<p>共催研究会「持続可能な開発に向けた UNIDROIT の取り組み—『契約栽培 (Contract Farming)に関する UNIDROIT/FAO/IFAD ガイド』—</p>

	<p>時間:14時～17時 場所:北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター4階 大会議室(403) 報告者:アナ・ヴェネツィアーノ教授 (UNIDROIT 事務局長代行) テーマ:「持続可能な開発に向けた UNIDROIT の取り組み —『契約栽培 (Contract Farming) に関する UNIDROIT/FAO/IFAD ガイド』—」</p> <p>※報告は英語。通訳付き。</p> <p>共催: 科研費・基盤研究(A)「国際的な私法秩序の実行的形成のための理論構築:『私法統一』の先へ」(代表:曾野裕夫)、私法統一研究会、北海道大学民事法研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
<p>08月03日(金)</p>	<p>ワークショップ「体制転換と法」研究会</p> <p>時間:13時～ 場所:北海道大学 法学部 センター会議室(315室) 報告Ⅰ「中国法上のいわゆる『懲罰的損害賠償』は懲罰的なのか —中国法における外国法の継受の一斑」 (現代中国法研究会第27回研究集会プレ報告) 報告者:郎晴(北海道大学大学院法学研究科博士課程) 報告Ⅱ「中国における労働派遣法の実効性—法社会学の視点から」 報告者:黄晋(北海道大学大学院法学研究科博士課程) 報告Ⅲ「現代台湾における原住民族と文化振興策との関わり方 —南投県でのフィールド調査から」 報告者:田本はる菜(北海道大学アイヌ・先住民研究センター博士研究員) 共催:「体制転換と法」研究会 / 北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センタ</p>
<p>【中止】 09月08日(土)</p>	<p>※北海道胆振東部地震に伴う大規模停電のため開催中止</p> <p>法理論研究会定例研究会 「Robo-Advisor and Its Legal Regulatory Approach: Differences in Japan, China and the U.S.」 (金融アドバイスサービスにおけるロボ・アドバイザーと、日中米の法規制アプローチの異同)</p> <p>時間:14時～ 場所:北海道大学法学部 321室 報告:喬遠(Yuan QIAO)氏(深圳大学助理教授・同金融法センター主任、金融法・経済刑法) 共催:北海道大学法理論研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
<p>10月26日(金) 27日(土)</p>	<p>シンポジウム「マクロン時代の第五共和制--フランス政治社会の60年」</p> <p>日時:26日(金)11:15～18:00、27日(土)10:00～13:15 場所:日仏会館ホール(東京都渋谷区恵比寿3-9-25) 言語:日本語、フランス語(同時通訳あり)</p> <p>第1セッション「マクロン時代の<政治>—何が新しく、何が古いのか」 第2セッション「マクロン時代の<メディア>—変転する世論」 第3セッション「マクロン時代の<経済>—グローバル資本主義への適応」 第4セッション「マクロン時代の<社会>—変化する分断線」</p> <p>報告者:ジョルジュ・ソニエ(ミッテラン研究所)、アニエス・タシヤン(セルジー・ポワントワーズ大学)、オリヴィエ・フェルターク(ルーアン大学)、クリスティーヌ・ピナ(ニース大学) 討論者:吉田徹(北海道大学)、国末憲人(朝日新聞社)、瀬藤澄彦(元帝京大学教授)、川嶋周一(明治大学)</p>

	<p>主催:「マクロン時代の第五共和制」シンポジウム企画委員会 共催:公益財団法人日仏会館、朝日新聞 Globe、札幌日仏協会、日仏政治学会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育センター 助成:笹川日仏財団</p>
10月06日(土)	<p>ワークショップ「体制転換と法」研究会 時間:14時～18時(予定) 場 所:北海道大学 法学部 321 号室 報告Ⅰ:「第2期習近平政権の宗教政策 ——縮小する宗教活動のグレーゾーン」佐藤千歳(北海商科大学准教授) 報告Ⅱ:「中国民法典各則編の制定について」鈴木賢(明治大学教授) 共 催:「体制転換と法」研究会 / 北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
10月27日(土)	<p>法理論研究会定例研究会「法の妥当根拠論再考」 時間:14時～ 場所:北海道大学 北海道大学法学部センター会議室(315室) 報告:菅原寧格氏(北海学園大学法学部・教授、法哲学・法思想史) 共催:北海道大学法理論研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
11月01日(木)	<p>国連機関情報の探し方セミナー 国連編 時間:16:30～18:00 場所:北海道大学 附属図書館 本館2F リテラシールーム 主催:北海道大学附属図書館 後援:北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
11月15日(木)	<p>駐日フランス大使講演会「グローバル・ガバナンス-フランスが直面する課題」 (La France face au défi de la gouvernance mondiale) 時間:14:30～15:45 場所:北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟(W棟)W103室 講演:ローラン・ピック大使 主催:北海道大学公共政策大学院、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
12月21日(金)	<p>学生向け講演会シリーズ「世界知を手に入れよう」第2回 「世界の認識と秩序づけ:社会の理解と秩序づけにおける法と宗教の異同」 Perceiving and Ordering the World Around Us: The Similarities and Differences Between Law and Religion in Understanding and Ordering Society 時間:13:00～14:30 場所:北海道大学 文系共同講義棟 5番教室 講演:Frank Ravitch氏(ミシガン州立大学教授) 主催:北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
12月23日(日)	<p>ワークショップ「体制転換と法」研究会 時間:14時～18時 場 所:北海道大学 法学部 321 号室 報告Ⅰ:「誰のための親子面会交流なのか——台湾の支援の現場から」 李妍淑(北大アイヌ・先住民研究センター博士研究員) 報告Ⅱ:「ロシア年金制度の動向」篠田優(北星学園大学教授) 共 催:「体制転換と法」研究会 / 北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
12月23日(日)	<p>法理論研究会 合評会:郭薇『法・情報・公共空間:近代日本における法情報の構築と変容』 (日本評論社、2017年)</p>

	<p>時間:14時～ 場所:北海道大学 法学部 センター会議室(315室) 評者:松原英世(愛媛大学) 村上康二郎(東京工科大学) 菅原寧格(北海学園大学) 討論者:郭薇氏(静岡大学) 共催:北海道大学法理論研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
12月26日(水)	<p>共催研究会「安全保障とグローバルガバナンス」 時間:13時～16時 場所:北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター大会議室(4階 403室) 論題:鈴木一人 「核不拡散と制裁:グローバルガバナンスは安全保障を担保できるか」 一政祐行「核軍備管理・核軍縮を巡る課題と展望」 福島康仁 「宇宙の軍事利用を巡る潮流:スペースパワー論から見た過去・現在・未来」 共催:防衛省防衛研究所、北海道大学公共政策大学院、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
2019年 01月17日(木)	<p>学生向け講演会 「Global x Digital x Legal ～北大法学部卒の外資コンサルタントが見た20年とこれから」 時間:14:45～16:15 場所:北海道大学 文系共同講義棟 5番教室 講演:門田麻子氏(アクセンチュア株式会社 金融サービス本部 マネジング・ディレクター) 主催:北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
01月23日(水)	<p>平成30年度第8回 応用倫理・応用哲学研究会「性暴力」について考える 時間:16時30分～18時(開場16時15分) 場所:北海道大学 文系共同講義棟6番教室 講師:秀嶋 ゆかり 氏(秀嶋法律事務所 弁護士) 演題:「性暴力」について考える 参加自由(事前申込不要・定員150名) 主催:北海道大学大学院文学研究科応用倫理・応用哲学研究教育センター 共催:北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
01月25日(金)	<p>法理論研究会 「動態的紛争という思考様式——国際政治学的思考の法学的基礎について」 時間:16時30分～ 場所:北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター4階大会議室 報告:西 平等 氏(関西大学法学部・教授、国際法) 共催:北海道大学政治研究会、北海道大学法理論研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
03月02日(土)	<p>法理論研究会「初期アメリカ法学と土地・商業・法人」 時間:14時～ 場所:北海道大学法学部センター会議室(315室) 報告:大久保 優也 氏(千葉商科大学政策情報学部・専任講師、比較法・憲法・英米法・法思想史) 主催:北海道大学法理論研究会、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>